

# こしわ 越王だより

家庭数配付

地域回覧

発行所 新潟市立巻北小学校



<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和5年6月2日 No. 4



## 全校の声が響いた 巻北小学校50周年記念応援

応援担当

晴天の中、5月20日（土）に巻北小学校50周年記念大運動会が行われました。今年は、久しぶりに声を出せる応援が戻ってきました。これまで2年生から4年生の子どもたちは、声を出す応援の経験がないため大丈夫かなと思いましたが、そんな心配はいりませんでした。運動会当日の応援合戦では、子どもたちの歓声とパワーに圧倒されました。子どもたちは、応援団長をリーダーに精一杯の声を出し盛り上がりました。どの組も全員が協力し素晴らしい応援でした。

5月の全校朝会の際に、赤・白・青の各応援団長の決意表明がありました。各応援団長の言葉は、力強く、顔つきも引き締まっていました。全校の子どもたちからの拍手を受けてリーダーとして自覚したようです。4年生から6年生の応援団になった子どもたちも、毎日、自主的に活動をする姿が立派でした。

しかし、応援団の活動が進むにつれてみんなが本気になってくると意見が対立することもありました。そんな時、6年生を中心に話し合いを繰り返し、どの組の応援団長も「みんなが本気になってがんばることができたら、負けても悔いはない。」と応援団員に伝えていました。「最優秀応援賞やW優勝は欲しいけれど、それだけが全てではないこと」に気付いていました。応援団のみんなが同じ方に向けてきたなあと感じた瞬間でした。6年生の担任や応援担当は、子どもたちの「熱い思い」を見守りました。

やがて、6年生の応援団の思いに応えるように、5年生は6年生の背中を見て、テキパキと動く姿にやる気を感じました。4年生は、50周年記念コールのイメージ動画の中で、あこがれの団長の真似を堂々とやっていました。

今年は、創立50周年記念コールを行いました。各応援団長が協力して全校を引っ張りました。学舎である巻北小学校に元気一杯な全校の子どもたちのコールが響きました。この時は、敵味方はありません。各応援団も一体になり全校が団結しました。

そして、今年の結果は白組が最優秀応援賞に輝きました。白組は、応援団長がリードしてみんなの心が一つになっていました。赤組、青組の応援も最高に素晴らしかったです。子どもたちの成長した姿が輝いていました。こんなに混戦した審査を、公平にしてくださった多くの審査員の方にお礼を申し上げます。ありがとうございました。





# 運動会

# 大成功!!



## がんばってはしったよ

1年

みんながおうえんしてくれて、うれしかったです。すたあとですべてってしまったけれど、はやくはしれました。

## 楽しかった玉入れ

2年

わたしは、玉入れをがんばりました。けっかは3いだったけど、楽しくできたのでうれしかったです。

## ゆうしょうできた！運動会

3年

私は、つな引きをがんばりました。点数が多くもらえる大つなを、せいいっぱい引きました。4年生ともきょう力をしたら赤組が1位になりました。競技の部でもゆうしょうできて、うれしかったです。

## 作戦大成功!!

4年

中学年「どのツナ取るかはご自由に」の団体競技は、クラスで考えた作戦を3年生といっしょに実行しました。白と青に勝てるようにがんばりました。作戦は大成功！みんなと力を合わせました。

## 運動会で役立ったこと

5年

私は、応援団としてみんなに声を掛けたり、指示を出したりする仕事をしました。全力で声を出したり大きく動いたりすることで、最優秀応援賞が取れたと思います。これは、白組みんなのおかげです。来年の運動会でも、W優勝を目指して、精一杯がんばっていきたいと思います。

## みんなと協力して優勝できた運動会 赤組応援団長

50周年記念、しかも小学校最後の運動会で競技優勝でき、よい思い出になりました。団長として、みんなをまとめること、全体を動かすことはとても大変でした。W優勝には届かなかったけれど、練習を重ね、全力で取り組んだ結果なので、悔いのない運動会になりました。

## 仲間と共に全力を出し切った運動会 白組応援団長

今年は50周年記念の運動会なので、団長として「絶対成功させるぞ！」という強い気持ちでがんばりました。困った時は、応援団や仲間たちが支えてくれたり励ましてくれたりしました。みんなの力で【最優秀応援賞】を取ることができて、最高の運動会になりました。

## 協力しあった運動会！ 青組応援団長

ぼくは応援団長として、休み時間などを使って応援団をリードし、みんなと練習をがんばりました。運動会では、W優勝への情熱をこめ、一致団結して応援と競技をすることができました。全クラスW優勝だと思えるくらいに全力をつくすことができたので、50周年記念の歴史に名を刻めたと思います。

